

## 業務改善の実施状況報告

組織名	大臣官房国際部国際経済課（貿易関税チーム）	連絡先	03-3501-4079
所管する業務の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農林水産物・食品の輸出促進</li> <li>・ 関税割当、特別緊急関税及び輸入割当の調整 等</li> </ul>		

1. 職員の基本的な心構え・行動について	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ これまでの取組実績及び現在実施している取組</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 初めての方でも室内に入りやすくするため、執務室の入口に受付カウンターを設置し、来訪者への対応を改善した。</li> <li>・ 施策の一層の理解と推進を図るため、消費者団体、商工会議所、事業者団体、学生、地域協議会等との「国民との意見交換会」を29回行い、のべ43名が出席したところであり、意見の聴取を通じて日々の業務に反映するとともに、説明能力の向上に努めている。</li> <li>・ 全国及び地方の農林水産物・食品輸出協議会・幹事会を7回開催、のべ300名の出席により、輸出に関する情報交換等を行った。</li> <li>・ 輸出事業者からのヒアリング調査を10回行い、輸出先国の市場実態、輸出に関する問題意識等に関する情報を収集した。</li> <li>・ 平成22年度輸出促進対策の実施・公募に当たり、説明会を11回開催し、応募者の理解増進及び事業の適切な執行を図った。</li> <li>・ 国際部幹部と当チーム職員との意見交換を実施（1回）。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今後の課題とその改善策</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各職員が担当の業務にとどまらず、省全体の政策・事業についての理解が深まるよう、チーム内で情報伝達を幅広く行うとともに、引き続き「国民との意見交換会」を行い、業務の説明、国民からの提言の聴取等を行う。</li> </ul>

2. 国民視点に立った業務の遂行について	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ これまでの取組実績及び現在実施している取組</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今後の課題とその改善策</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>輸出に係る統計情報を遅滞なく公表するほか、促進対策事業の実施状況、諸外国の規制・制度等に関する情報をHP及びメールマガジンを活用して提供した（平成22年は7月までにHPの更新20回、メールマガジンの発行14回、購読者数6418人）。また、輸出事業者向けのパンフレットを3万部作成し、広く配布するなど、幅広い情報提供を行った。</li> <li>諸外国の食品安全に係る規制・制度について、変更の動きを含め情報の収集を行い、国内において輸出事業者への説明会を1回、アメリカにおいて日系の流通業者に対する説明会を1回開催するなどの情報提供を行った。</li> <li>地方農政局等との間でTV会議システムを用いた会議を1回開催し、また、電子掲示板を活用した情報提供を行う等、時宜に応じた意見交換、情報提供を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>輸出の概況、促進対策事業の実施状況、諸外国の規制・制度などについて、事業者の状況に応じた情報が出来るよう、最低月1回は資料を更新しHP及びメールマガジンにより情報提供する。</li> <li>引き続き諸外国の規制・制度について、情報収集・提供を行う。</li> </ul>
--	---

<h3>3. 業務を適切かつ円滑に遂行するための職場環境づくりについて</h3>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>これまでの取組実績及び現在実施している取組</li> <li>チーム制を用い、機動的な体制を敷くとともに、年に一度は各チームの業務の総点検を行い、業務の平準化を行っている。</li> <li>超過勤務の縮減については、国際部内の勤務管理者（課長・参事官）会議を21年11月に開催し、課毎の問題点を検証した。それを受けて一層の業務の平準化が進むよう、課内で業務分担の見直しを行い、一人当たり平均約21時間（約39%）超過勤務を削減した（6月分対前年比）。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後の課題とその改善策</li> <li>より一層の業務の平準化が進むよう、時宜に応じて業務分担の見直しを行い、超過勤務の縮減に取り組む。</li> </ul>

<h3>4. その他の農林水産省改革を進めるための取組について</h3>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>これまでの取組実績及び現在実施している取組</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後の課題とその改善策</li> </ul>